



プラチナニュース

2019年 春号

公益財団法人 前川ヒトづくり財団

公益財団法人 前川ヒトづくり財団へ

一般財団法人 前川ヒトづくり財団は、1997年に財団法人 深川高年齢者職業活用センターとして設立以来、様々な事業を行ってまいりました。2018年度からは、「生涯発達・生涯学習・生涯現役につながる能力開発と、能力活用の場の研究」を対象とし、研究助成事業を開始しました。

そして、2019年4月1日より内閣府の認定を受け、公益財団法人 前川ヒトづくり財団として新たなスタートを切りました。

理事長挨拶

多くの皆様にご協力いただき、公益財団法人として認定を受けることができました。お力添えをいただいた皆様に心より感謝申し上げます。職員一同、新たな気持ちで職務に務めてまいります。個々の事業につきましては、下記およびホームページに掲載しておりますので、ぜひ一度ご高覧ください。

何卒今まで以上のご支援賜りたく、宜しく願い申し上げます。

2018 年度活動報告について

当財団の 2018 年度の活動を報告致します。

研究助成事業

既に述べた通り、研究助成事業は、2018 年より新たに始めた事業です。

2018 年度の第 1 回研究助成事業では、助成総額 500 万円で、46 件のご応募をいただきました。当財団の研究助成事業のテーマは、「生涯発達・生涯学習・生涯現役につながる能力開発と、能力活用の場の研究」です。

選考につきましては、白百合女子大学の田島信元 先生、愛知学院大学の関千里 先生にご協力いただき、厳正なる選考を行った結果、第 1 回の採択者は 12 名となりました。

当財団では、すべての年代の方が生涯生き生きと活躍することを願い、助成事業を継続して参ります。

また、今後のプラチナニュースにて、採択者の皆様のご研究についてご紹介していく予定です。

2018年度助成事業 研究助成者一覧

氏名	研究課題番号	所属機関	研究課題名	決定額
1 朴 孝淑	MHF2018-A001	東京大学	「高齢者に対する就労支援の在り方」について	¥600,000
2 星名 由美	MHF2018-A002	こどもとみらい教育研究会	プログラミング教育における子どもの主体的な学びを指導できる「シニアリーダー」育成プログラムの開発	¥700,000
3 原 健之	MHF2018-A003	白百合女子大学大学院	ワーク・ライフ・バランスと生涯発達	¥600,000
4 友和 厚夫	MHF2018-A004	明海大学	高齢者雇用安定法が労働者のインセンティブに与える影響についての研究	¥400,000
5 木浪 檀之	MHF2018-A005	神奈川県立横須賀高等学校	古代製鉄技術の研究を通じた地域の人的リソース活用	¥400,000
6 厚澤 祐太郎	MHF2018-A006	上智大学大学院	父親役割に関する質的探求と心理的サポートの提案 ―中高年男性を対象として―	¥200,000
7 岩崎 久志	MHF2018-A007	流通科学大学	学び直しの現象学的研究～社会人大学院修了者の「語り」を通して～	¥400,000
8 上瀬 寿	MHF2018-A008	早稲田大学	生涯学習を阻む価値観の解明とその改善に向けて	¥400,000
9 高橋 麻季衣	MHF2018-A009	慶應義塾大学大学院	日本版Leiter-3の開発及び日本国内への適用	¥400,000
10 元濱 奈穂子	MHF2018-A010	東京大学大学院	高齢者と医療者の双発的な学びを通じた高齢者理解の深化：「模擬患者」の学びを事例として	¥300,000
11 長坂 康代	MHF2018-A011	敬和学園大学	大須商店街における高齢者の生涯活躍に関する調査研究	¥300,000
12 田中 隆文	MHF2018-A012	名古屋大学	郷土の特性や暮らしと結びついた長期の防災の取組みを主導できる人材（仮称：郷土防災マイスター）のイメージの明確化とその養成課程の検討	¥300,000

シンポジウム(研修会)

当財団では、「生涯現役社会の実現を考えるシンポジウム」と題し、1年に2回、シンポジウムを開催します。

2018年度は、5月23日(水)に、「第4回生涯現役社会の実現を考えるシンポジウム」を開催しました。日本大学の北村勝朗先生、敬愛大学の高木朋代先生をお招きし、【高齢者の“希望者全員雇用”の在り方考える】をテーマに、基調講演とパネルディスカッションを行いました。また、11月21日(水)には、公益財団法人ひろしま産業振興機構殿との共催で、5月と同内容のシンポジウムを広島県で開催しました。両日ともたくさんの皆様にご来場いただきました。誠にありがとうございました。



2019 年度活動予定について

2019 年度は、当財団では下記の活動を予定しています。

研究助成事業

当財団では、2019 年度の研究助成事業を下記の要領で実施します。詳しい情報は、当財団のホームページからご確認ください。

① 助成対象

「一般枠」…全ての人が生涯生き生きと活躍するための生涯発達・生涯学習・生涯現役の場の、支援に関わる研究

「特別枠」…『高齢者の就労及び実践事例報告に関する研究』

例)高齢者の就労支援, 人材育成とキャリア開発,
副業・兼業の在り方, 定年制について 等

② 助成額

助成総額 : 900 万円

③ 申請受付

2019 年 4 月 2 日(火)~2019 年 5 月 7 日(火)17 時まで

④ 助成期間

助成金交付日~2020 年 5 月 29 日(金)まで

2019 年度の外部選考委員は、下記の 3 名の先生方をお願いする予定です。

選考委員長 田島信元 先生 (白百合女子大学 教授)

選考委員 関 千里 先生 (愛知学院大学 教授)

選考委員 上 篤 先生 (株式会社ウエ・コンサルタンツ
代表取締役)

シンポジウム(研修会)

2019年度のシンポジウムは、下記を予定しています。

(1) 日時

2019年6月5日(水)13:00~16:30

(12:30 受付開始)

(2) 場所

ちよだプラットフォームスクウェア

(5F:504.505.506 会議室)

(3) 概要

基調講演：『会社人生を後悔しない働き方』

法政大学 石山恒貴先生

事例発表：①サトーホールディングス株式会社

金沢春康氏

②株式会社すかいらーくホールディングス

匂坂 仁氏

(4) 申込方法

当財団のホームページの、お申込みフォームからお申込みください。

第五回シンポジウム

(参加無料)

生涯現役社会の 実現を考えるシンポジウム

最近各メディアで「生涯現役」「人生100年時代」が当然のように語られております。安倍総理は昨年10月の未来投資会議で「意欲のある高齢者が就業機会を確保できるように一定のルールのもと、企業の継続雇用年齢を65歳から70歳まで引き上げる案の検討を行い、70歳までの高齢者がそれぞれの能力や特性に応じて、様々な働き方を選択できる仕組みを目指す」と宣言しました。今後、高齢化が進むにつれ「介護保険料」「国民健康保険料」「後期高齢者医療保険料」の自己負担率が増えることが想定されると、支給される年金自体目減りすることは想像に難くありません。従って、近い将来「多様な生き方を実現する一方で生活のために働き続ける必要がある社会」となっていくことが考えられます。そう言った状況を踏まえ、役職定年や定年以降も継続して働く上で、立場や給与が下がった中でもモチベーションを切らさずに働き続けるためには、どのようなことを心掛ければシニア層も企業もお互いwin-winの関係になれるか。今回は、人材育成、人材マネジメント、継続的学習が、ご専門の石山先生に「会社人生を後悔しない働き方」について基調講演をいただきます。その後、先進的な取組を行っている2つの企業に事例を発表して頂き、その事例内容についてパネルディスカッションで議論を深めたいと思います。

2019年6月5日(水) 13:00～16:30 (12:30 受付開始)

会場：ちよだプラットフォームスクエア 5F:504,505,506 会議室

13:00～13:10 主催者挨拶

公益財団法人前川ヒトづくり財団理事長
伊東 一郎

13:10～14:10 基調講演

法政大学大学院 政策創造研究科 教授
石山 恒貴 先生
テーマ：「会社人生を後悔しない働き方」

14:10～14:25 休憩

14:25～15:30 事例発表

サトーホールディングス株式会社 人財開発部 人事企画グループ 人事企画担当部長
金沢 春康 氏

株式会社すかいらーくホールディングス 人財企画・運用グループディレクター
匂坂 仁 氏

15:30～16:30 パネルディスカッション

司 会 石山 恒貴 先生 法政大学大学院 政策創造研究科 教授
パネリスト：サトーHD(株) 金沢 春康 氏 / (株) すかいらーくHD 匂坂 仁 氏



主催 公益財団法人 前川ヒトづくり財団

後援 財団法人 高齢者雇用支援機構
NPO法人 高齢者雇用支援機構
www.higokyo.or.jp

詳細につきましては、当財団のホームページからご確認ください。
皆様のご参加をお待ちしております。

小冊子 プラチナニュース

2019年 春号(第17号)

発行日 2019年4月9日

発行 公益財団法人 前川ヒトづくり財団

〒135-0046

東京都江東区牡丹2丁目10-1

リヴェール河庄204号

TEL 03-3643-5491

URL <http://www.mfh.or.jp>

《非売品》
